

製品名: RAB1B マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM86041**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000
分子量	22.2kDa

抗原情報

遺伝子名	RAB1B
別名	Ras-related protein Rab-1B, RAB1B
遺伝子 ID	81876.0
SwissProt ID	Q9H0U4
免疫原	この RAB1B 抗体は、ヒト RAB1B の 1 ~ 201 個のアミノ酸からなる組み換えタンパク質で免疫化されたマウスから生成されます。

背景

低分子 GTPase である Rab は、輸送小胞の形成から膜との融合に至るまで、細胞内膜輸送の重要な調節因子です。Rab は、不活性化

GDP 結合型と活性化 GTP 結合型の間を循環し、小胞の形成、移動、係留、融合に直接関与する様々な下流エフェクターを膜にリクルートすることができます。RAB1B は、小胞体とそれに続くゴルジ体間の小胞輸送を制御します。小胞体の特定の領域で起こるオートファジー小胞の発達の初期段階において重要な役割を果たします。

研究分野

オートファジー

画像データ

全レーン：抗 RAB1B 抗体 (1:4000 希釈)

